



## Press Release

報道関係者 各位

2009年7月31日  
「いい夫婦の日」をすすめる会

11月22日は「いい夫婦の日」！2009年度「いい夫婦の日」キャンペーン

### 「パートナー・オブ・ザ・イヤー2009」投票を8/3(月)より受付開始

理想の著名人夫婦を投票して、賞品を当てよう！

「いい夫婦の日」をすすめる会(名誉会長・桂文珍)では、毎年恒例の「パートナー・オブ・ザ・イヤー2009」を実施します。これに伴い、8月3日(月)より「パートナー・オブ・ザ・イヤー2009」の投票を受付開始いたします。

「いい夫婦の日」をすすめる会では、日本中のご夫婦に、よりいっそう素敵な関係を築いていただきたいという気持ちから、11月22日を「いい夫婦の日」とし、1999年より「パートナー・オブ・ザ・イヤー」を選出しています。「パートナー・オブ・ザ・イヤー」とは、理想の夫婦・カップルにふさわしいお二人を広く一般から投票していただき、一般応募の得票数とその推薦理由、社会背景を基にその年の理想の夫婦・カップルとして選出しています。

投票いただいた方の中から抽選で、ANA 旅行券、全国百貨店共通商品券をはじめ、キャンペーン協賛企業からのご提供豪華商品を、計43名の方にプレゼントいたします。

本年の「パートナー・オブ・ザ・イヤー」は、厳しい世相の中、夫婦で支えあう「愛情」や「感謝」の気持ちを表現することの大切さを今一度見直していただきたい、そういう願いも込めて、選出してまいりたいと考えています。

なお、「ふたりの笑顔」をテーマとした昨年(2008年度)は、多数の著名人ご夫婦の中から朝原宣治さん・奥野史子さんご夫妻が選ばれました。(投票総数 29,709件)



## 「パートナー・オブ・ザ・イヤー2009」募集概要

名 称： 2009 年度「いい夫婦の日」キャンペーン  
「パートナー・オブ・ザ・イヤー2009」

応募締切： 2009 年 10 月 9 日(金)必着

応募内容： 芸能界から文化人、政治家、経済人など著名人カップルであれば、ジャンルは問いません。理想のいい夫婦と思う実在する日本在住の著名人の名前とその理由(簡単に)を記入してください。

応募方法： 官製はがきまたは WEB サイト専用フォームに、住所、氏名、性別、既婚か未婚(既婚の場合は結婚何年目か)、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、ご応募ください。

応募先： ハガキの場合

〒104-8313 東京都中央区銀座 7-16-12 G7 ビル  
「いい夫婦の日」をすすめる会  
「パートナー・オブ・ザ・イヤー2009」係

インターネットの場合

URL : <http://www.fufu1122.com>

賞 品： ご応募いただいた方から抽選で ANA 旅行券、全国百貨店共通商品券をはじめキャンペーン協賛企業提供の豪華商品を計 43 名の方にプレゼントいたします。

< 賞品内容 >

夫婦で空の旅へ ANA 旅行券 10 万円分	1 名
全国百貨店共通商品券 5 万円分	1 名
FILA ゴルフバッグ(ペア)	2 名
アサヒスーパードライ 350ml24 缶1カートン	2 名
Aoyama Flower Market バラのブーケ	1 名
夫婦水入らず(酒)	20 名
など	



当選発表： 賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

同時に「いい夫婦 川柳コンテスト 2009」も募集しております。  
詳しくは、URL : <http://www.fufu1122.com> をご覧ください。

< 後援 >

経済産業省、財団法人日本生産性本部、社団法人日本観光協会

< 特別協賛 >

株式会社オーネット

< 協賛企業(50音順) >

- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1. アサヒビール株式会社                                 | 5. 明治記念館            |
| 2. ANA セールス株式会社                               | 6. 株式会社レナウン         |
| 3. 株式会社パーク・コーポレーション<br>(Aoyama Flower Market) | 7. 株式会社ワコールホールディングス |
| 4. 合資会社 光武酒造場                                 |                     |

< 構成団体 >

社団法人日本アパレル産業協会	東京装粧品協同組合
社団法人日本ジュエリー協会	東京ニットファッション工業組合
社団法人日本ボウリング場協会	協同組合日本ゴールドチェーン
社団法人日本ボディファッション協会	日本フォーマル協会
社団法人日本ボランタリー・チェーン協会	日本手袋工業組合
社団法人日本靴協会	

< 賛同 >

日本百貨店協会、社団法人日本専門店協会、日本チェーンストア協会、社団法人日本ショッピングセンター協会

< 参考 >

「いい夫婦の日」について

私たち「いい夫婦の日」をすすめる会では、日本中のご夫婦にいっそう素敵な関係を築いていただきたいという気持ちから、11月22日を「いい夫婦の日」といたしました。

私たちは、「いい夫婦の日」を、日頃は照れくさくてなかなか言えない「ありがとう」と「愛してる」をいろんなカタチで伝えあう、そんな1日にしていただきたいと考えています。

「いい夫婦の日」をすすめる会とは

1985年に政府が「ゆとりの創造月間」を11月に制定。

1988年には、財団法人余暇開発センターが夫婦で余暇を楽しむライフスタイルを提唱しました。それをきっかけに新しく制定されたのが「いい夫婦の日」です。その日付については、「いい夫婦」との語呂合わせで11月22日に決定したといわれています。

同センターによる普及のためのキャンペーンは1988年より実施。その後、(社)日本ボディファッション協会の塚本能交代表が「いい夫婦の日」の趣旨に賛同され、ファッション・アパレル関連業界による「いい夫婦の日」をすすめる会(7団体・2,200社)が発足しました。

1998年には新キャンペーンがスタート。「いい夫婦の日」は夫婦を単位とした新しいライフスタイルの提案とモラルの啓発活動と併せて、新しいマーケット・モチベーションの創出を目的として広がっています。

現在は、構成団体・協賛企業・協力企業が同じプログラムのもとに共同の販促プロモーション活動を行い、産業界にとってのビジネス拡大にも寄与しています。

## 「いい夫婦の日」歴史年表

- 1985年 政府が経済対策会議で、11月を「ゆとりの創造月間」として提唱
- 1988年 財団法人余暇開発センター 現(財)日本生産性本部 が、夫婦で余暇を楽しむゆとりあるライフスタイルを提案、11月22日を「いい夫婦の日」と提唱、「いい夫婦の日」俳句コンクールを実施  
「トークプラザ ゆとり夫婦学」開催、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1989年 「シテイトーク ゆとり時代の悠々夫婦」開催、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1990年 「悠々夫婦 男の意見・女の意見」パネルディスカッションとコンサート開催、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1991年 「悠々夫婦 俳句で遊ぶ」、「いい夫婦の日」キャンペーンに関する調査
- 1992年 悠々川柳「亭主の休日・女房の休日」、「夫婦のゆとりと余暇」に関する意識調査
- 1993年 シンポジウム「家族(いえぞく)の時代」、「夫婦のゆとりと余暇」に関する意識調査
- 1994年 集中セミナー「ひとはなぜ自然を求めるのか 共生の回路としての余暇」開催、「現代人のゆとり状況と余暇・自然観」に関する調査
- 1995年 国連提唱「国際家族年」
- 1998年 「いい夫婦の日」をすすめる会事務局を設立、「いい夫婦の日」をすすめる会による第1回キャンペーン
- 1999年 第1回『パートナー・オブ・ザ・イヤー』実施
- 2000年 第2回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2000』選出
- 2001年 第3回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2001』選出、「いい夫婦」のクオリティ オブ ライフ セミナー開催
- 2002年 第4回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2002』選出、「いい夫婦の日」フェア開催
- 2003年 第5回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2003』選出、「いい夫婦 ジャズパーティ」開催
- 2004年 第6回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2004』選出、「パートナー・デザイン・アワード2004」選出
- 2005年 第7回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2005』選出、「パートナー・デザイン・アワード2005」選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)  
「いい夫婦 de 試写会」「いい夫婦 de 観劇」開催
- 2006年 第8回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2006』選出、第1回「いい夫婦 川柳コンテスト2006」選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)開催
- 2007年 第9回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2007』選出、第2回「いい夫婦 川柳コンテスト2007」選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、「夫婦ボウリング大会」(全国207センター、2879組のご夫婦参加)、「いい夫婦の日特別試写会」開催
- 2008年 第10回『パートナー・オブ・ザ・イヤー2008』選出、第3回「いい夫婦 川柳コンテスト2008」選出、「いい夫婦 de キッチン」(夫婦料理教室)、「夫婦ボウリング大会」(全国276センター、3840組7680名のご夫婦参加)、「いい夫婦 de 落語」開催

以上